

「ご当地レンタカー」で新展開

【株式会社ドラブーン | <http://www.rabirin.jp>】

〒010-0975 秋田県秋田市八橋字下八橋 191-22 / TEL. 018-018-867-8400・FAX. 018-867-8448
E-mail: info@dra.co.jp

「レンタカーで
新しい観光を
提案します」と
鎌田学さん



伝統工芸を施したレンタカーで “寄り道”ドライブを提案

一つの出会いから生まれた新発想

株式会社ドラブーンは「ラビット秋田臨海店」運営を主体に自動車販売・レンタカーを手がけている。今年8月、新事業「ご当地レンタカー」を始動させ、新発想のレンタカーとして注目を集めている。

「ご当地レンタカー」の誕生のきっかけは、2年前の川連漆器職人との出会いだった。「川連塗りを車の内装部品に使えないかと相談を受けました。発想に興味は湧きましたが、具体的なビジネス展開には至りませんでした。」と鎌田社長。その後、平成28年度の観光庁予算2.5倍増のニュースを知り、観光×レンタカーという視点から、「ご当地レンタカープロジェクト」を立ち上げた。「異文化に触れる感動をドライブで体感してもらいたい。そのために、内装に川連塗りなどの伝統工芸を使用しよう」。

平成28年11月、「ご当地レンタカー」試作1号車（PRカー）デビュー。インパネに朱色の川連塗り、ハンドルに樺細工、シートに秋田八丈を使用し、PR用のラッピングを施した試作1号車の話題性は高く、観光事業関係者やマスコミ各社からも大きな反響を呼んだ。

レンタカー+αのアイデア広がる「ご当地レンタカー」!

現在、「ご当地レンタカー」は、PRカー同様に秋田の伝統工芸使用の内装とラッピングを施した3台。今後はニーズを見ながら台数を増やす計画になっている。

しかし、この事業の特徴はこれだけに留まらない。秋田の旅をより楽しんでもらうため、オリジナルの観光情報端末を搭載し、気ままに寄り道を楽しんでもらうためのサービスを展開する。

また、「ご当地レンタカー」事業が全国初だと知った鎌田社長は、「ご当地レンタカー」「ゴトレン」を商標登録。このノウハウをベースにした全国展開も視野に入れている。旧来のレンタカーの既成概念を飛び出し、観光の一翼をも担う新事業に向ける期待は大きい。



川連塗り



樺細工



秋田八丈

A 人目を引くデザインで大活躍したPRカー「GOTOREN」と鎌田社長。

B C D 「ご当地レンタカー」の内装。特産品の本質を伝える職人手づくりの内装が魅力

事業概要 秋田県よろず支援拠点

秋田県内の中小企業・小規模事業者のための経営相談所として、売上拡大、経営改善など経営上のあらゆるお悩みの相談に対応します。コーディネーターを中心とする専門スタッフが適切な解決方法を提案します。

お問い合わせ

あきた企業活性化センター/秋田県よろず支援拠点
(018-860-5605)まで。